

MEMO



# 地域公共交通のあり方を考える シンポジウム2013 in 九州

～地域公共交通の元気がまちの元気～



日時 平成25年 **11月28日**(木)  
13:00～17:00

会場 グランドハイアット福岡 3F  
グランド・ボールルーム  
福岡市博多区住吉1-2-82  
TEL.092-282-1234(代表)

本シンポジウムで発表いただいた取組事例の内容等について、ご質問などございましたら、九州運輸局企画観光部交通企画課まで随時ご連絡下さい。

【連絡先】 ☎092-472-2315 ✉qst-kikaku@qst.mlit.go.jp

【主催】 国土交通省 九州運輸局・九州地方整備局

## 開催趣旨



地域公共交通は、地域の経済社会活動の基盤であり、高齢者・通学者等の移動手段の確保を担うものとして、また、低炭素社会の実現に寄与する環境に優しい輸送機関として、重要な役割を担っていますが、地域公共交通を取り巻く環境は依然として厳しいものがあります。

こうした状況の中で、地域公共交通の確保、維持、改善を図るためには、まちづくりなどの交通以外の分野との連携を深めていくことがこれまで以上に求められており、地域の人々が一体となって地域公共交通を元気にすることで、人々が暮らすまちもまた元気になることが期待されます。

今般のシンポジウムは、九州を含む全国の様々な先進的取組や、その背景にある考え方をご紹介し、パネルディスカッションを通じた意見交換を行うことで、地域公共交通のあり方に関する議論と理解を深め、それぞれの地域に相応しい地域公共交通の構築に向けた取組がいつそう進むことを期して開催するものです。

## プログラム

13:00  
(5分)

### 開催・主催者挨拶

九州運輸局長 佐藤 尚之

### 基調講演

13:05  
(40分)

「ふる里の暮らしを支える公共交通  
～八女市予約型乗合タクシーの取り組み～」

〈平成25年度  
地域公共交通優良団体大臣表彰 記念講演〉

### 福岡県八女市

総務部 地域支理課 参事補佐兼交通対策係長 松尾 一秋氏

### 全国の地域公共交通の活性化事例発表

13:45  
(40分)

「お客さま密着!で地域に貢献する十勝バスの取組み  
～40年ぶりの利用者増加の実例～」

### 十勝バス株式会社(北海道帯広市)

代表取締役社長 野村 文吾氏

14:25  
(40分)

「ローカル鉄道と地域の活性化」

### 由利高原鉄道株式会社(秋田県由利本荘市)

代表取締役社長 春田 啓郎氏

15:05  
(40分)

「人口減少・高齢化社会に向けた  
スマートウエルネスの視点によるまちづくり」

### 新潟県三条市

福祉保健部 福祉課 スマートウエルネス推進室主任 池野 泰文氏

休憩

15:45  
(10分)

15:55  
(60分)

### パネルディスカッション

テーマ「地域公共交通の元気がまちの元気」

### コーディネーター

福岡大学工学部社会デザイン工学科教授 辰巳 浩氏

### パネリスト

福岡県八女市 総務部 地域支理課 参事補佐兼交通対策係長 松尾 一秋氏  
十勝バス株式会社 代表取締役社長 野村 文吾氏  
由利高原鉄道株式会社 代表取締役社長 春田 啓郎氏  
新潟県三条市 福祉保健部 福祉課 スマートウエルネス推進室主任 池野 泰文氏  
大分大学経済学部経営システム学科准教授 大井 尚司氏

16:55  
(5分)

### 閉会挨拶

九州地方整備局 副局長 大原 知夫

## 基調講演者プロフィール

松尾 一秋氏 まつお かずあき



福岡県八女市 総務部 地域支理課 参事補佐兼交通対策係長



1960年福岡県生まれ。1980年旧立花町役場入庁。2010年2月市町村合併時、新設の地域支理課に交通対策係長として配属され、公共交通の業務に携わる。乗合タクシーをはじめ、路線バスの確保維持事業や、観光イベントに合わせて福岡市と八女とを結ぶ臨時運行バスの運行業務、高速バスを利用したパーク&ライド事業など、定住促進や地域活性化に向けた交通施策に取り組んでいる。

## 活性化事例発表者プロフィール

野村 文吾氏 のむら ぶんご



十勝バス株式会社 代表取締役社長



1963年帯広市生まれ。小樽医科大学を卒業後、国土計画(現西武ホールディングス)に入社。企画宣伝に携わった。1998年十勝バスに入社し、2003年から社長に就任。帯広商工会議所副会頭、十勝地区バス協会会長、シーニックハイウェイ「トカプチ雄大空間」代表、道庁選とち道連携協議会会長など公職多数。

## 活性化事例発表者プロフィール

春田 啓郎氏 はるた けいろう



由利高原鉄道株式会社 代表取締役社長



1952年東京生まれ。1975年日本大学経済学部卒業後東急観光株式会社(=現トップツアー株式会社)に入社。38年間の在職中、カウンター業務、国内・海外手配業務、団体営業、経営企画室、マルチメディアセンター長など様々な業務を経験。2011年退職後公募により由利高原鉄道代表取締役社長に就任。「ローカル線は地域の宝」を合言葉に斬新なアイデアを次々に打ち出し2012年度は定期外旅客を対前年20%増加させた。

池野 泰文氏 いけの やすふみ



新潟県三条市 福祉保健部 福祉課 スマートウエルネス推進室 主任



1977年新潟県三条市出身。2006年三条市役所入庁。入庁以来7年間にわたり、商工課にて製造業を中心とした産業支援業務に従事。スマートウエルネス事業の一期の推進を図るため、2013年4月、スマートウエルネス推進室の設置に伴い、同室に異動し、現職。「高齢者も明るく楽しく元気づけ暮らせるまち」を目指して、健康のために歩いて暮らせる街づくりに取り組む。

## パネルディスカッション コーディネータープロフィール

辰巳 浩氏 たつみ ひろし



福岡大学 工学部 社会デザイン工学科 教授



1966年福岡県生まれ。専門は交通計画、都市計画。土木学会、日本都市計画学会、交通工学研究会、東アジア交通学会に所属。九州運輸局地域公共交通活性化・再生総合事業第三者評価委員会委員、福岡県地域バスの未来検討委員会委員などを歴任。現在は、九州運輸局地域公共交通に関する第三者評価委員会委員、国土交通省社会資本整備審議会専門委員、北部九州圏総合都市交通調査検討委員会委員、福岡県交通対策協議会委員などを兼任。交通計画や都市計画の研究を行うとともに、多くの委員会等で活躍。

## パネルディスカッション パネラープロフィール

大井 尚司氏 おおい ひさし



大分大学 経済学部 経営システム学科 准教授



1973年福岡県生まれ。1996年熊本大学法学部卒業。西鉄旅行(株)を経て、2007年神戸大学大学院経営学研究科博士課程修了(博士(経営学))。同年、(財)運輸政策研究機構運輸政策研究所研究員、2009年より現職。専門は、交通経済学、観光経済学、公企業論。現在は、大分県内自治体の地域公共交通会議、国土交通省「地域公共交通確保維持改善事業等に関するあり方検討会」委員として活躍のほか、地域交通に携わる人のネットワーク形成と互学互習を担い「地域と交通をサポートするネットワーク in Kyushu(Qサポネット)」を2010年から運営。幅広い関係者が立場を超えて交流する場のコーディネートを続けている。主要著書に「交通政策入門」(共著・同文館出版、2011年)など。